【郷地・東町連合自治会防災情報誌】第7号
2021年1月1日 発行（全戸配布）
「令和2年度東京都地域の底力発展事業助成」対象事業

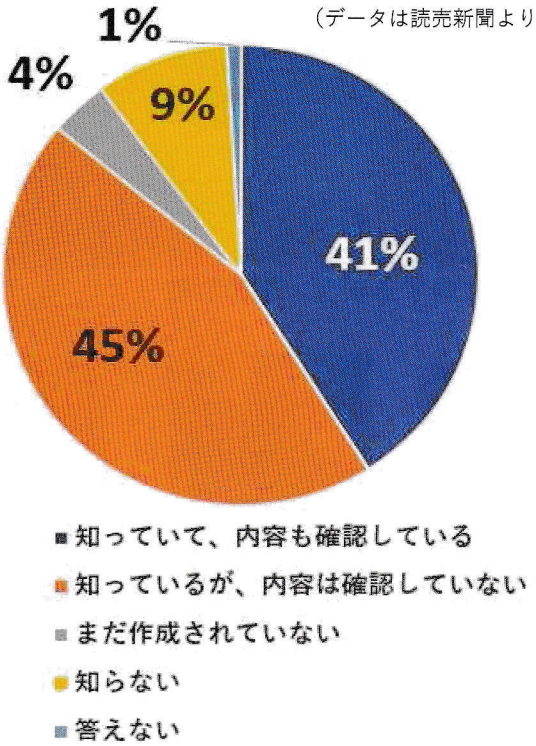
～防災知っ手帖～

発行：郷地・東町連合自治会 会長 志村和亮
防災部　鈴木祥平　初谷 晃

災害に対する住民の関心がまだまだ不十分です

ハザードマップを知っているか、内容を確認しているか

（データは読売新聞より引用）



読売新聞の（全国）アンケート記事によると「ハザードマップの内容を確認している人」は41%と半数以下です。まだまだ認識されていません。

みなさんは如何でしょうか？

自宅がある地域の危険を正しく理解していますか？

またアンケート自由回答欄には、①「川の氾濫で水位が5㍍になるといわれるが、そうならない様に土手を高くする等の対策をして欲しい」とか②「ハザードマップを作るだけでなく住民に徹底して欲しい」など**自分は何もしないで全て行政に依存している**残念な回答もあり、防災への意識が未だに不十分であることをうかがわせる結果となっています。

①は真剣に対策を望んでいるならアンケートに答えるだけではなく自ら行政に働きかけるとか、それができなくても自分は必要な時しっかり避難できるよう対策することが大切です。②は、どの情報が自分にとって重要かを各自が認識しないと何も進みません。わかっていない人にぜひ教えてあげて下さい。

更には、行政の対策が不十分な点は他人任せにせず自ら改善を要求して欲しいと思います（注１）。

昭島団地自治会「地域の輪・見守り隊」を紹介します

昭島団地自治会では、地域住民の高齢化に伴い「高齢者の独居世帯」「高齢者の老々世帯」となった会員が安心して生活できるよう「見守り隊」という組織をつくり現在１４名の会員が無償ボランティアとして登録し、日々見守り活動を行っています。

見守りの対象は、「見守りを受けたい」と自治会に申し込みがあった世帯で、現在１５世帯１７名の会員が登録され見守られていますが、年々高齢会員が増えていく状況の中で、見守り隊員の増強が今後の課題であるところです。

普段の活動は、日常的に対象世帯に目配りをして「体調の急変」「異常事態の早期発見」「買い物代行などの軽微なお手伝い」などをできる範囲で行うということで自治会内のパトロールや登録者への定期的な声掛けを行っています。

それだけでなく、水害や震災の発災時に避難所への避難が必要な場合に、避難を支援することも行います。

昨年、台風１９号により「警戒レベル４ 避難勧告」が発令された際には、自治会の役員や会員の有志と共に見守り隊が連携し、避難の声掛けや避難所への付き添い・搬送等、避難の支援ということも行いました。

写真上：見守り申込者の面接聴き取り

（注１）行政への働きかけは難しく考えず、最寄りの自治会役員に話をするとか（毎年1回、自治会と市役所とのミーティングが行われています）、市長への手紙を書くとか、市議会・都議会議員へ要望するとかいろいろな手段があります。

「令和2年度東京都地域の底力発展事業助成」対象事業

学校避難所運営委員会による避難所設営・運営訓練

大地震が発生して自宅に住めない状況のときの避難場所として、地域の小中学校に避難する学校避難所が設置されます。郷地・東町連合自治会の各世帯がどこに避難するのかは自治会によって東小学校か共成小学校のいずれかになります。具体的には防災知っ手帖NO4に掲載されていますのでぜひ再確認して下さい。

ところで、その避難所の運営は、学校避難所運営委員会メンバーを中心に避難者自らが行うことになっています。いざという時に備え、避難所運営委員会では毎年避難所設営・運営訓練を実施しています。

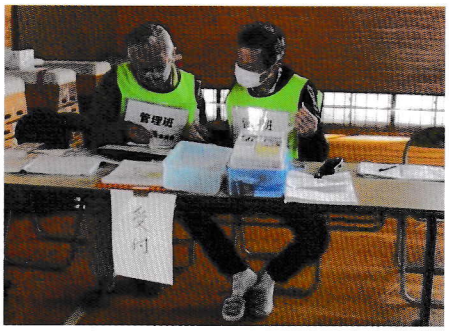
今年度、東小学校は2020年11月1日に実施しました（共成小学校は2021年3月7日実施予定です）。

多くの人が学校避難所に関心を持っていただける様にその訓練の様子をご紹介します。

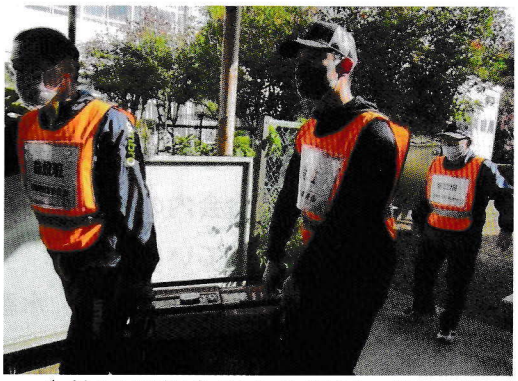
避難所における新型コロナ感染防止対策

例年行っている訓練に加えて、今年は避難所で新型コロナウイルス感染症が広がらない様にどんな対策をするのかも訓練しました。

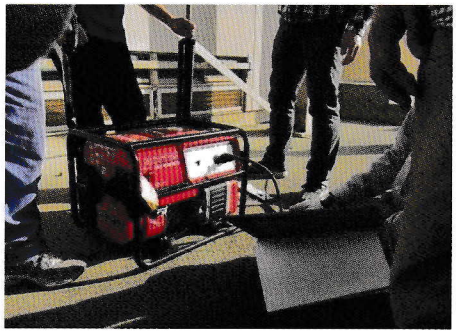
◇避難者に対する検温・問診訓練◇
（検温担当はマスク、フェイスシールド、ゴム手袋を装着）



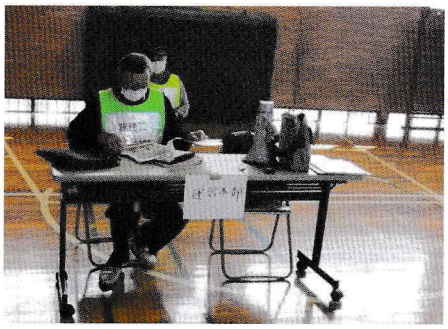
◇受付の設置◇



◇簡易備蓄倉庫から資材の搬出◇



◇停電に備え、発電機の操作訓練◇
発電機は毎月1回動作確認しています。



◇運営本部の設置◇

◇パーティション組立訓練◇

パーティションは密にならない様に配置し、世帯ごとに使用します。

◇背の高いパーティション◇

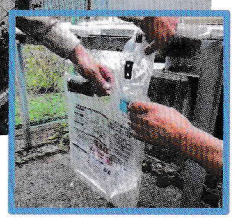
新型コロナ感染の疑いのある避難者等の為、校舎内に一般者とは隔離したスペースを確保し、世帯ごとに背の高い(145cm)パーティションを設置します。

◇マンホールトイレ組立訓練◇

東小は2020年に整備されました。
共成小は2021年に整備予定です。

◇炊き出し釜の組立訓練◇
（この写真は2019年のものです）

◇災害用飲料水槽◇



◇断水に備え、飲料水配布訓練◇